

遠野暮らし&活動報告 VoL.56

キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などをお伝えします。



- 1_活動報告をする私。人生で初めてパワーポイントを使ってプレゼンしました
2_盛岡市で開催されたイベントで遠野のワインをアピール
3_まごころ就労支援センターの利用者と一緒にブドウの収穫を行う様子

Q 移住する前のこと、協力隊になつた理由を教えてください
大学卒業後、イタリア料理のシェフを目指したことがきっかけで...

Q 着任後、どのような活動をしていますか?
NPO法人遠野まごころネットが運営するソーシャルファーム&ワイナリーのワイン造りに携わっています...



遠野の風土を表現するようなワインを醸造したい

笠森 哲広 隊員 石川県白山市出身・42歳 (2023年9月着任)

進みました。

その後、国内数社のワイナリーで経験を積み、遠野市の地域おこし協力隊に着任しました。

Q 今後の目標を教えてください
これまで山梨や北海道などいろいろな地域でワイン造りに携わってきました...

移住し、挑戦中! 笠森さんのプロジェクト
「まごころワインプロジェクト」
釜石市で「まごころ就労支援センター」を運営しており、利用者たちも交えた農福連携の形をとったワイナリーとなっています...

▶ 隊員と一緒に活動しよう イベント情報

info.1 date / 5月12日@、11時~16時 NEO遠野BUNKASAI

▶ 内容 占い、ブリクラ、古着、怪談、屋台など ▶ 会場 踊鹿温泉天乃湯 ▶ 参加費 入場無料(商品の購入は有料) ▶ 予約 不要 ▶ 問い合わせ 田仲隊員にメール(miki.tono1001@gmail.com)

info.2 date / 5月開始(通年) 市民農園参加者募集

▶ 内容 畑で野菜作り ▶ 会場 旧土淵中学校近くの畑 ▶ 参加費 無料 ▶ 申し込み・問い合わせ 角田隊員に電話(☎62-0601 認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク内) ▶ その他 申し込み後に日時を調整

問い合わせ: 市産業企画課(☎62-2111内線443)

3月31日 鱒沢地区センター開所セレモニー

待望の開所、愛される拠点に

鱒沢地区センターの開所セレモニーが開かれ、関係者や地域住民約70人が参加。地域づくりの拠点施設の完成を祝いました。同センターは、天候に左右されず屋外活動ができる軒下広場や太陽光発電設備などが特徴。段差がなく、子どもから高齢者まで安心して利用できます...



テープカットとくす玉割りで開所をお祝い

4月7日 遠野ふるさと村「春風まつり」

福を呼び込む春の伝承行事

五穀豊穡や無病息災を願う春風まつりが遠野ふるさと村で開かれました。同村で活動するまぶりっと衆・早池峰の会と観光客ら約30人が参加。わら人形や願い事を書いたのぼり旗を持ち、太鼓を鳴らしながら村内を練り歩きました。家族4人で参加したスリランカ出身のマヒン・ラクシタさん(釜石市)は、「歴史を感じる行事を体験できてうれしい。遠野は良いまちですね」と笑顔を見せました。



「はーる一かぜーまーつるよー」とかけ声をかけながら進む行列

4月11日 田瀬ダムの試行的利活用に関する覚書締結式

田瀬ダムでワインの熟成始まる

本市と花巻市、北上川ダム統合管理事務所が田瀬ダム管理支所で覚書を締結しました。ダムを活用して地域活性化・産業振興を図ることが目的。管理用通路を利用し、ワインの貯蔵を試験的にいきます。今後は、本市と花巻市の4事業者が約2,500本のワインを保管予定。多田市長は「ダム内の温度と湿度は一定で熟成に適した環境。おいしいワインができることに期待したい」とあいさつしました。



ダムを活用したワインの熟成に期待を寄せる参加者

4月22日 高校生台湾インターンシップ派遣事業報告会

高校生が就業体験の成果を発表

報告会が市役所とびあ庁舎で開かれ、台湾で就業体験した市内高校生6人が活動成果を発表しました。11日間の日程で商品の加工・販売や台湾の文化に触れるフィールドワークなどを体験。流通の仕組みや地域資源の活用策や日本と海外の違いなどを学びました。菊池紗永さん(遠野高2年)は「体験を通じて行動力と客観的な思考が身につき、自身の成長につながった」と振り返りました。



発表を終えて多田市長から修了証を受け取ったインターン生